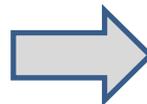


国立大学法人岩手大学第3期(平成28.4~34.3)中期目標・中期計画

平成23.3.11東日本大震災以降の岩手大学の使命(ミッション)とは・・・



被災県にある国立大学として地域の復興推進・支援の役割を果たすこと
「岩手の“大地”と“ひと”と共に」

第3期の岩手大学は

- 1) グローカル(グローバル×ローカル)な視点も含めた教育・研究・社会貢献等の活動を展開
- 2) 東日本大震災による被災を受けた地域として復興推進活動を継続
- 3) 大学構成員が岩手大学という一つの組織体としてのアイデンティティを確立
→ 上記の方向性の下で「地域を先導する」大学を目指す

◎中期計画の主な内容(キーワード)

<教育>

GPA制度, ナンパリング, キャリア形成促進, 多面的総合的入試

<研究>

重点研究領域の選定, URA体制, 研究環境の向上

<社会連携>

リカレント教育の拡充, COC事業の継続実施と発展的継承

<グローバル化>

地域課題型国際研修の企画, グローバル人材育成ネットワーク

<業務運営等>

テニユア・トラック, 女性管理職登用促進, 大学院課程の再編等

★戦略性が高く意欲的な計画★

<計画29>

「いわて協創人材」に求められる教育のグローバル化の推進
「IHATOVOグローバルコース」の開設, 「Global Mileage制度」の導入など

<計画44>

三陸復興事業及び地域連携事業を長期的に継承する体制の整備
三陸復興・地域創生推進機構の設置など

各項目の中期計画の概要

教育

教育内容・教育成果

学士課程における**アクティブ・ラーニング**の拡充, **GPA制度・ナンバリング**等の導入等による学修達成度の向上

【達成目標】

学位授与方針の達成度(学修達成度)向上

大学院課程における**文理融合・分野横断型教育**, 海外大学との**共同学位プログラム**, **海外インターンシップ**制度の導入

地域に関する学術研究の実施, 高度専門職業人として岩手をはじめとする東北ブロックへの就職者数増加, 外国人留学生の大学院課程学位取得者増加, 大学院課程在学・修了者の海外留学者数増加

教育実施体制

教養教育センターと各学部(専門教育)及び教育研究施設等との連携強化

【達成目標】

地域や学内組織と連携した授業科目(地域課題演習)の実施, 地域を軸に教養教育と専門教育とを連携させた教育を実施

ラーニングコモンズ等の教学環境の改善, 退職教員・大学院生による**学修支援体制**の構築, **教学IR体制**の強化を推進

学士課程学生の授業時間以外の学修に使う時間を第2期中期目標期間を基準に増加

若手教員に対する**新任教員研修プログラム**, 全教員に向けた**多様な研修機会**の提供

教員の教育力向上, 研修への参加を教員評価等に適切に反映させる仕組みを構築

共同教育プログラムの充実によるいわて高等教育コンソーシアムを核とした地域の大学との連携強化

共同教育プログラムを充実させ, 履修者, 認定証授与者を毎年度輩出

学生への支援

学修支援室及び学生特別支援室の拡充整備，外国人留学生に対するサポートチームによる支援体制の整備

「Let'sびぎんプロジェクト」や「学内かカンパニー」，「模擬裁判活動」等，正課外における学生の活動支援

経済的に困難な学生に対する授業料減免や奨学金等による教育費負担軽減支援の継続実施

キャリアに対する早期の意識付け，自治体・企業等との連携によるキャリア形成支援

【達成目標】

多様な学生の受入を可能にし，また，成績不振を主な理由とする退学者を減らす

在学中にサークル活動，委員会活動，ボランティア活動等の課外活動に参加したことがある学生数増加

経済的理由による退学者比率を第2期中期目標期間終了時以下

学生へのキャリア形成支援に関する満足度調査で，第3期中期目標期間初年度の調査結果を基準に，最終年度の満足度が上回る

入学者選抜

高等学校教育や大学教育の質的転換を踏まえたアドミッション・ポリシーの明確化

アドミッション・オフィスの設置検討も含む入学者選抜実施体制の整備

多面的・総合的に評価する総合問題，志望分野への適性試験の導入等，入学試験のあり方について検討

世界の国や地域から受験可能な入試の開発，一般入試の改善，推薦入試の工夫等大学院入試の制度や方法を開発

【達成目標】

アドミッション・ポリシーに適合する質の入学者の確保を安定的に行う入学者受入を実施

志願者の大学学修適応力を多面的・総合的に評価する総合問題や志望分野への適性試験の導入，地域性や地域貢献への意欲等を考慮する入学試験の実施

外国人や社会人を含めてアドミッション・ポリシーに適合する質の高い入学者を安定的に確保するための適切な入試制度を構築し，実施

研究

研究水準・研究の成果

重点的に推進すべき研究領域の選定・高度化, 創造的基盤研究や異分野融合研究, 地域創生を目指した**応用研究課題の選定**

【達成目標】

科学研究費助成事業の採択率, 産学官連携による共同研究・受託研究の件数を平成27年度比で**5%増加**

研究成果の学術雑誌への積極的投稿, 国内及び国際会議・シンポジウム及び一般向け成果報告等の企画

岩手大学の強みや特色に根ざした研究, 地域課題解決のために進めている研究の国際認知度向上

研究実施体制

研究推進体制の整備(研究戦略部会の設置, **URA体制**の整備, **間接経費の効果的活用**制度の確立)
研究環境の向上等の支援(女性・若手・外国人の新任教員に対する研究支援, 教員の海外派遣・研究専念制度の活用)

【達成目標】

科学研究費助成事業の教員一人あたりの申請件数を平成29年度までに**1以上**, その後は平成29年度を基準として**10%増加**

社会連携及び地域を志向した教育・研究

【達成目標】

地域の団体と連携して芸術文化・スポーツ活動等を実施

自治体等と連携した**教員・学生の地域活動への参画推進**、**学生の起業家精神を醸成**するための取組

地域との連携を強化し、連携する各種団体や企業、自治体等の地域のステークホルダーや、参画する教員や学生の満足度向上

既存の社会人の学び直しプログラムの継続と新たなプログラムの開発による**リカレント教育の拡充**

リカレント教育のプログラムに参加する社会人の平成27年度比**20%増加**、満足度向上

「いわて協創人材」の育成を目指すため地域関連科目と課題解決型実践的教育を充実させる**COC事業**の実施

「ふるさといわて創造人材」を育成するため事業協働機関と連携し、地域に関する発展的科目を充実させるなどの**COC+事業**を実施

課題解決**プログラム数30程度**、県内3大学連携**インターンシップ参加学生数100名程度**、岩手県内就職率**39%**

地域に関する**卒業論文数全体の20%**、岩手県内**インターンシップ参加学生数240人程度**、岩手県内就職率**47%**

グローバル化

【達成目標】

学部横断型教育プログラム「IHATOVOグローバルコース」の開設, eポートフォリオシステムの整備, 「Global Mileage制度」の導入

多様なグローバル教育プログラムへの参加率を全学生の10%以上
Global Mileageの取得は全学生の50%以上

観光, 文化遺産等の新たなテーマを取り上げた地域課題設定型国際研修を国内外で実施

国内外での課題設定型国際研修プログラム数10件以上

地域に開かれた多言語・多文化交流空間 Iwate University Global Village の設置

教職員の海外研修機会充実, 海外居住の留学生OBとの連携強化, 国際交流コーディネーター積極的活用による人的資源の充実

グローバル人材ネットワークの連携機関150機関

海外留学期間通算3か月以上の教職員を全職員の2割に増加

国際交流コーディネーターを第2期目標期間終了時の2倍に増加

業務運営の改善・効率化

組織運営の改善

戦略的・意欲的な大学運営に向けて**重点施策を提示**し、これに**学長裁量経費**、**学長裁量ポスト**を優先的に配分

外部有識者からの意見を積極的に導入、監事機能の強化

年俸制、**クロスアポイントメント制度**の積極的活用、**テニュアトラック制**の導入

ワーク・ライフ・バランスの実現を支援する制度の拡充により、**女性教員及び女性管理職の割合を拡充**

【達成目標】

国立大学法人評価や大学機関別認証評価等の第三者評価にて、戦略的・意欲的な大学運営に関する適切な評価を得る

外部有識者・監事の意見を大学運営に適切に反映させる

年俸制適用教員**50名**以上
若手教員数**10%程度**増加

女性教員採用比率**20%**、女性教員比率**16%**、女性管理職**10%程度**

教育研究組織の見直し

大学院修士課程を一研究科に再編し、新たに**地域創生**にかかわる**専攻**を新設

工学研究科(**博士後期課程**)の改編、**連合農学研究科**(**博士課程**)の再編、**東京農工大学との共同獣医学専攻**(**博士課程**)の組織化

三陸復興と地域連携推進に係る事業を長期的に継承するため、**三陸復興・地域創生推進機構**を設置

【達成目標】

学生やステークホルダーからの肯定的評価を得る

各研究科・専攻から修了生を社会に輩出

三陸復興事業及び地域連携事業を長期的に継承する体制を整備
地域への学生のインターンシップ、地域企業との共同研究・受託研究数を第2期中期目標期間での実績より増加

その他

卒業生・同窓会、教職員や産業界等広く学内外への積極的な募金活動を推進

上田キャンパス全ての教室に無線LANの接続環境を配置

【達成目標】

第2期中期目標期間終了時募金額の**3割**以上を受入

ユビキタスネットワークを構築